

## 2013年産 中国栗市況

### 中国栗も平年作

中国栗産地は天津栗を除くと南産地(安徽省、湖北省、江蘇省、山東省)と北産地(遼寧省)があります。

本年の収穫期は、栗産地周辺の農産物と同様、栗についても数日程度の収穫の遅れが見られ南産地では8月下旬より開始、北産地で9月下旬より開始されました。南産地では気温高の影響、北産地では開花期の雨量が多い影響で収穫量が懸念されましたが、昨年のような台風の被害も無く、平年作とされています。

一方、中国国内の加工費用は年々上昇しており、工場の従業員の賃金・経費は約20%の上昇、栗の皮剥き加工賃についても約20%上昇しています。

このような状況の中、本年の日本への販売価格は冷凍剥き栗製品、栗甘露煮加工品共に昨年比10%引き下げ程度で提示されていますが、円安の影響で昨年より高値になるものと予想されます。

